

平成 29 年

第 1 回教育委員会会議録

(開会 平成29年 1 月 30 日)

(閉会 平成29年 1 月 30 日)

岐阜県可児市教育委員会

平成29年1月30日午前9時00分開会

会場：市役所4階第3会議室

出席委員

竈橋義朗君（教育長）

小野口裕子君（教育委員）

星野京子君（教育委員）

生駒隆昌君（教育委員）

丹羽千明君（教育委員）

説明のために出席した者

長瀬治義君（事務局長）

梅村高志君（学校教育課長）

山口好成君（学校給食センター所長）

川原淳一君（教育研究所主任指導主事）

渡邊かおり君（学校教育課学校支援係）

細野雅央君（教育総務課長）

川合 俊君（文化財課長）

今井竜生君（学校教育課主任指導主事）

桂川辰也君（学校教育課指導主事）

出席委員会事務局職員

石原雅行君（教育総務課総務係長）

本田雄太君（教育総務課総務係）

日程及び審議結果

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

4 教育委員報告

5 議 事

①議案第1号 平成29年度全国学力・学習状況調査の参加について

②議案第2号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

6 各課所管事項

7 委員からの提案協議事項

8 その他

9 閉会

開会の宣告

- 教育長（笹橋義朗君） おはようございます。

それでは、ことし一応初めての教育委員会ですので、明けましておめでとうございます。もう 1 月末になってしまいましたが、またことしも昨年の安定をしていたという印象を含めて、ことしも同じように可児の教育が安定していけばいいなあと思いますので、ことしもよろしく願いいたします。

きょうの定足数については、これを満たしておりますので、きょうの会議は成立するという事を申し上げておきます。

前回会議録の承認

- 教育長（笹橋義朗君） 次に、前回の会議録の承認についてです。
- 教育総務課長（細野雅央君） 特に変更ございません。よろしく申し上げます。
- 教育長（笹橋義朗君） じゃあ、変更ないということなので、そのように進めさせていただきます。

教育長報告

- 教育長（笹橋義朗君） 次に、教育長報告ということで簡単に言いますと、まず 1 月 8 日、成人式、御出席ありがとうございました。毎年同じことを言うようですが、年々静かに、雰囲気が出してくれて大変安心したというように思っております。そうすると、5 年前の可児の中学校教育、まあまあうまくいったのかなあということを感じております。

それから、1 月 13 日に東濃実業の高校の生活発表会を見学させていただきました。多分約半分ぐらいは可児市の生徒だろうなあと思いますけれども、やっぱりさすが高校、さすが東濃実業だなあということで、みんなが本当に物をつくるんだとか、発表会を成功させるんだという意気込みが伝わってきました、本当にいい生活発表会だったなと思います。ファッションショーみたいなものもありましたし、各分野の発表が大変感動しました。そんなような感じでありました。

それから 1 月 17 日、中部中学校のロボコン部が全国大会に行くということで激励をさせていただきました。それが実ったのか、先週、全国大会で全国 1 位になったということで、びっくりしていちゃいけないんですけども、大変うれしいお知らせが飛び込んできて、近日中にまた市長のところに報告が来ますので、また新聞報道等もあると思いますが、そういう朗報が入ってまいりました。

それから、1 月 17 日は教育実践論文の審査を行いまして、四十数件の応募がありました。先生方の日ごろの研究成果、実践の成果を論文にまとめていただきましたが、全部読むというわけにはいきませんでしたけれども、ざあっと目を通させていただいて、本当に日ごろの日常の先生の活動がよくわかりましたし、少しでも上を目指す努力をされているなということで、大変これも感動をした次第であります。また、発表は後ほどございますので、そのときはまたよろしく願いいたします。

それから、蘇南中学校の音楽会が 19 日にありまして、全部の a l a の主劇場の客席ま

で歌うとこういう感じになるのかというのがわかりまして、本当にホール全体が揺れるような感じで、これもまた感動をした次第であります。

それから、土田小学校のふれあい給食、参加ありがとうございました。笑顔とともに子供たちと食事をしながら、生産者の方にもお礼の気持ちを込めながら試食させていただきました。

それから、きのうは小・中の美術展と特別支援学級の作品展がございました。大変多くのお客様が見えまして盛況だったなあと思いますし、子供たちの今というのが a l a のロフトの中に雰囲気伝わって、本当に元気にやってくれているなあということを思いましたし、特別支援学級の子供たちの作品も、一番よかったなあと思うのは、特別支援学級の子の作品の絵だったんですけれども、またこの中から a l a で行われるテーブルアートで特別に展示してもらった作品を選ばせてもらって、夏にまた再度展示がありますので、またよろしくをお願いします。

以上、報告を終わります。

教育委員報告

- **教育長（笹橋義朗君）** では、各委員さん方の報告をお願いしたいと思いますが、小野口委員、お願いします。
- **教育委員（小野口裕子君）** では、改めまして、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

私のほうからは、6件御報告させていただきます。

やはり8日、同じように成人式のほうに出席させていただきまして、今教育長さんがおっしゃいましたように、例年に比べ、全体にとっても落ちついた雰囲気できり行われたように感じました。過去の振り返りだけではなく、未来に向けての抱負など、会場にいる人にもインタビューなどしたりして工夫が見られましたし、会場に招かれた恩師の方々のメッセージがとても心がこもっていて、子供たちの心にしみ入るような語り口でしたし、会場のほうもしんとそれを静かに聞いているというような雰囲気でした、とても感動いたしました。

それから、19日に蘇南中の音楽祭の3年生の部に参観させていただきまして、各クラスが本当に心を一つにして歌っているというのが伝わってまいりました。終わった後、どのクラスもその安堵感と、それから達成感を仲間同士、本当に寄り添って分かち合っている姿が見られまして、とてもほほ笑ましく、本当に一体になっているなあということを感じまして、大変うれしい音楽祭でした。

それから、25日にスマイリングルームのほうを教育委員としては全員そろって訪問するのは初めてということで、大変貴重な時間をいただきました。不登校生が右肩上がりでもどどんふえ続けている現状の中で、そのスマイリングルームに通っている生徒はほんの一握りなんです、その子らの実態とか、本当に支援員の方々、先生方が一生懸命取り組んでくださっているところがよくわかりました。心配になってくるのが、ここにも来られず家に引きこもっている子供たちのことなんです、支援員の数からいってもこれ以上受け入れていくということは困難になってくるでしょうし、課題は多く、私たち、こうして教育に携わる者として、これからのやっぱり未来を見据えた場合に、不登

校生を生み出さないようにしていくには何ができるかということを考えていかなきゃいけないんじゃないかなあということ強く思った次第です。

それから、27日は土田小のふれあい給食、ありがとうございます。私は4年1組の子供たちと一緒にごちそうになりましたけれども、子供たちがふだん口にしてるのが、生産者の方たちが本当に心を込めてつくってくれているんだよということと一緒に食べている子供たちに伝えましたら、すごく感動しまして、ああ、そうなんだ、これはこういうふうに来たんだね、そんなふうに来てくれていたんだねというふうな声が出まして、本当に喜んで完食してくれました。そのほかにもいろんな会話ができましたし、生産者の方々とも交流ができましたし、本当に貴重な取り組みだと思いますので、これからもぜひ続けていっていただきたいと思います。

それから、その後にはばら教室の修了式に参加させていただきました。今回は4名だったんですが、日本の学校の修了式に準じて厳粛にとり行われて感動しました。在校生も本当に終始姿勢よく、緊張した面持ちでしたけれども、頑張っている姿が伝わってきて本当に感心しました。こうして言語だけではなくて、日本の文化も含めて御指導いただいているということで、本当に感謝の意を新たにしました。

それから最後ですが、美術展、特別支援学級作品展のほうを私も伺わせていただきまして、ことしは特に色彩の鮮やかさと表現の伸びやかさ、それから人物像については笑顔が多いなあということがすごく印象に残りました。これもやっぱり笑顔の学校ということを出しているせいか、何か作品にも笑顔があふれているなあということを感じました。特別支援学級のほうも本当に力作が目立ちまして、子供たちの感性の豊かさに毎年ながら感動させていただいております。本当にたくさんの方が来てくださってよかったなと思っています。ありがとうございます。以上でございます。

○ **教育委員（丹羽千明君）** おはようございます。ことしもよろしく申し上げます。

私もほとんど重複しますが、報告させていただきます。

12月22日に社会福祉協議会の理事会がございまして、出席させていただきました。

それから1月8日、成人式、ことしの成人式は運営委員の方の真面目な姿勢というか、またスムーズな進行ということですごく流れがよかったように思いました。元気なやじも市長さんとか議長さんのときは一切ありませんでしたし、そういったことが伝わってちゃんとうまく進行できたんじゃないかなあと思いました。

それから1月19日、蘇南中の音楽会がa 1 aでありまして、行かせていただきました。先生たちの合唱から始まり、各クラスの発表がありましたが、昨年と比べましてどのクラスもレベルの差がなくなってきたかなあというか、どのクラスもすばらしい合唱を聞かせていただいたと思いますし、また最後の3年生の皆さんの合唱は、大変迫力があってすばらしいものでした。卒業式でもまた聞かせていただくことを楽しみにしております。

それから1月25日、スマイリングルームのほうへ行かせていただいて、私も初めて見学させていただいたんですが、古川先生の説明、また懇談をさせていただいて現状を聞かせていただきました。一人でも学校に戻れるように努力されている。また、地域の方に随分支えられているなというふうに感じました。

それから1月27日、ふれあい給食ですが、生産者の皆さんとの懇談もよかったですし、

栄養士の方のメニューの説明もしていただき、何よりも子供たちと一緒に食べさせていただいたときに、大変クラスが明るくて、いろんな質問をしていただいたのが大変よかったです。

それからその後、1月27日、ばら教室KANIの修了式に出させていただいたんですが、子供たちの本当に一生懸命さというのが伝わってきまして、毎月素晴らしい修了式が行われているということは大変いいと思いました。

それから1月28日、小中美術展のほうですが、素晴らしい作品ばかりで大変感動いたしました。どうもありがとうございました。以上です。

○ **教育委員（星野京子君）** おはようございます。ことしもよろしく願いいたします。

私もほかの委員の皆さんとほぼ同じなので重複してしましますが、印象に残ったことを御報告させていただきます。

1月25日、スマイリングルームに教育委員みんなで訪問できて、大変よかったですなあとということを思いました。古川先生とワタナベ先生のほうから丁寧に今の現状をお話しいただいて、いろいろな課題のこともわかり、不登校の子でもちょっと背中を押すだけで学校に復帰できる子もいるということを知り、私たちでもう少し何かいい方向に、子供たちが学校に復帰とかできるように考えられたらいいなあとということを強く思いました。

1月27日、ふれあい給食に参加させていただいて、給食センターの皆さんと土田小に準備していただいて、本当に感謝しています。私は5年2組の子供たちと一緒に給食を食べさせていただきましたけれど、生産者の方と私と2人だったんですけど、本当に心遣いといいますか、クラス全体の雰囲気がとても温かく、ああ、土田小すごい、すてきな生徒たちだなあとということを思いました。いつもこのクラスは残食も少なく、よく食べるクラスだそうで、生徒たちとも話ができたんですけども、いつもこういうふうに毎日おいしいよということをお話してくれました。本当に一緒に食べるのができて楽しかったです。

それと、その後にはばら教室の修了式に初めて参加させていただきました。数カ月の勉強で日本語も本当に、たどたどしくはありますけれども、上手になっていて、しかも在校生も含め姿勢もよく、修了式という大切な行事にしっかりと向かっている様子が本当にすばらしく、感動しました。本当に何かもっとよりよい環境ができるようにまた考えていけたらなあとということを思いました。

28日は小中美術展、特別支援学級作品展を見させていただきましたけれど、本当に毎年子供たちの感性に感動して、元気がもらえるような作品ばかりだったと思います。以上です。

○ **教育委員（生駒隆昌君）** おはようございます。ことしもよろしく願いいたします。

可茂地区の地教連関係のことも少し含めてお話しさせていただきたいと思います。

1月18日、可茂地区小中校長会研修会総会というのに参加させていただきました。可茂地区の校長先生が全て集まって、美濃加茂の文化の森というところで研修会を行ったんですが、冒頭に若原校長先生の御挨拶がありました。その中で、昨年度末にインフルエンザで先生が学年閉鎖というものをやられたときのお気持ちをちょっとお話しされたんですけど、やはりああいう大規模校で2学年を学級閉鎖するというには、本当に先生

方がいろいろ苦肉のことを思いながらやっていかれるんだなあということをちょっとお話しされたので、やはりインフルエンザとかいろんな病気がはやっておりますが、そういう中でも学校をああいったことで休校する、閉鎖するということには、非常に皆さん先生方が大変な思いをされているなということの一つ感じました。

また、1月25日、先ほどからもお話がありますが、スマイリングルームのほうを訪問させていただきました。この中で、古川室長のお話の中でいろんなことを聞いている中で、少し感じたことがありました。それは、不登校はふえているということだったんですが、それを減らす方法という中で、やはりスマイリングルームでただ不登校の子を待っているのではなく、アウトリーチで外に先生方に行っていただけて声をかけていただくとか、やはり先ほども星野委員が言われたみたいに背中を押していただける、そういう方を1人入れていただけると、不登校というのは激減するようなお話を聞きました。ですので、やっぱりただスマイリングルームで待っているというよりは、外へ出て、不登校になりがちかなというような子供たちに声をかけて少しでも減らしていただけるような努力をしていただけるといいなあということをおもいましたので、やはりスマイリングルーム、可児市適用指導教室に1人増員できたらなというふうに感じました。

1月25日、同日ですが、可茂地区の図書館表彰というのがありました。これは可茂地区のほうで図書館運営に非常に熱心にこの10年やってみえるもので、また今後継続してやることなんですけど、24校の図書館から応募がありまして、それを表彰するという一つのイベントでありました。ことしは伊深小学校でその表彰式がありました。伊深小学校は140年の歴史を持つ非常に古い学校で、各学年1クラスだけの学校なんですけど、そういった中で図書館活動に非常に力を入れてみえるということで、優秀賞の表彰がありました。

27日、ばら教室の修了式に参加させていただきました。皆さん言われたとおりに、やはりすばらしい式でありましたし、保護者の方がお見えになっていたんですが、保護者の方も自分の子供を、違う国に来て、本当に育ててもらっているんだなあということを感じましたし、子供たちが最後に合唱していただいたんですが、その気持ちがクラス全部に響いて、本当に感動のすばらしい修了式でした。

また、28日、29日は小中美術展のほうを見学させていただきました。その中で、特別支援学級の作品を見させていただいたんですが、鶴が羽ばたく絵がありました。あれを見たときに、やっぱりここに来る子供たち、支援の必要な子供たちもこの鶴のように羽ばたいていってくれることを願うという意味が非常にわかって、これからも本当にああいう美術展とかで子供たちの感性を磨いていけたらななあというふうに思いました。以上です。

○ **教育長（笹橋義朗君）** ありがとうございます。

いろいろ指摘がされたこともございます。各事務局におかれては、そういうことを念頭に置いて、またこれからも運営をしていただきたいなあというふうに思います。

議事

○ **教育長（笹橋義朗君）** それでは、議事に入ります。

○ **事務局長（長瀬治義君）** 本日お願いする議事についてでございます。

議案第1号 平成29年度全国学力・学習状況調査の参加について、いま一つ、議案第2号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、以上2件ですので、よろしく御審議をお願いいたします。

- **教育長（笹橋義朗君）** 本日の議事は2件でございます。簡潔な説明をしてください。

議案第2号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について及びその他の児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録については、個人情報やプライバシーに関する情報のため、教育委員会会議規則第14条の規定により非公開といたしたいと思えます。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

それでは、非公開とさせていただきます。議事の進行上、最後に持っていくしますので、よろしく申し上げます。

では、議案第1号 平成29年度全国学力・学習状況調査の参加についてを議題といたします。

- **学校教育課長（梅村高志君）** 失礼いたします。本年もよろしくお願いいたします。

お手元の資料1ページをごらんください。

議案第1号 平成29年度全国学力・学習状況調査の参加について。

平成29年度に実施される全国学力・学習状況調査の参加については、下記のとおりとする。平成29年1月30日提出、可児市教育長 笹橋義朗。

記、平成29年度全国学力・学習状況調査に参加する。

これにつきましては、文部科学省のほうから示されております実施要綱に基づきまして、可児市としましても次年度、4月18日火曜日に小学校6年生、中学校3年生を対象としまして、国語A、B、算数・数学A、B、そして児童生徒質問紙、学校質問紙及び今回は抽出という形で保護者に対する調査、これについて実施、参加をしたいと考えております。以上でございます。

- **教育長（笹橋義朗君）** ただいま説明がありましたが、質問等ございますでしょうか。

- **教育委員（小野口裕子君）** これに関しての質問といたしますか、毎年参加してきておりまして、その結果を子供たちの学力向上のために役立てるということでやっていると思いますけれども、例えば昨年の結果からどういうことに取り組んで、ことしはこういうことが期待できるかなというようなことをお話しただけならと思うんですが。

- **学校教育課長（梅村高志君）** まさに今、委員が御指摘のとおり、この調査、テストの目的は、各学校がその結果を有意義に活用して指導改善につなげることを第一義としておるわけです。それで、まずもって市としましても、市の傾向、前年度までの様子との違いとかというものはホームページを通じて毎年掲載をしながら保護者や地域の方々にも広くお伝えしているところです。大事なことは、各学校の実態、それから改善されたこと、まだ残された課題点、こうしたものは本当に各校が一生懸命分析をしてくれまして、校内での研究、そうしたものに反映させながらそれぞれの営みでやっていただけてますし、その足跡についても各学校の学校便りなどを通じて細かくお伝えしているということでございます。

また、今度、各学校に成果報告会等がございますので、ああいったところでも直接校長先生の口から言及されるのではないかというふうに考えておりますので、またいろいろ

ろお尋ねいただければ、その学校ならではの営みが報告されるのではないかというふう
に考えております。

- **教育委員（小野口裕子君）** ありがとうございます。

毎回、全国的にもありますし、可児市でも特に読解力とか考える力とか、そういうと
ころが弱いというような結果が出てきています。きっと学校でもそこら辺、重点を置いて
指導してくださっていると思いますけれども、何せ毎年子供たち、対象が変わってい
きますし、問題内容も変わっていきますので、全く同じような比較はできないとは思
うんですけれども、各学年通してそういう弱いところに重点を置いてやっていただいて、
ことし受ける6年生と中学3年生が、去年よりも少しでもそこら辺がいい結果が出てく
れるとうれしいなと思います。

今度の学校の成果発表会を楽しみにしたいと思います。

- **学校教育課長（梅村高志君）** よろしくお願いします。
- **教育長（籠橋義朗君）** ほかに御意見、御質問等ございますか。

[挙手する者なし]

それでは、ないようですので、この件につきましては提案のとおり参加するというこ
とでお願いしたいと思います。

各課所管事項

- **教育長（籠橋義朗君）** それでは、各課所管事項について順番にお願いをします。

- **事務局長（長瀬治義君）** 私のほうからお礼です。

スマイリングルーム、そしてばら教室での修了式への訪問、ありがとうございました。
本当に現場にとっての大変な励みになるどころですし、またそこで感じられた、現状
を見ていただいた後の意見を先ほどもお聞きしましたけれども、いろいろまたお聞きし
ながらより高めていきたいと考えます。ありがとうございました。以上です。

- **教育総務課長（細野雅央君）** 2点、連絡です。

まず第1点目は、先日、国の会計検査院による会計検査がございました。1月24日火
曜日と1月25日水曜日、2日間にわたりまして、対象になったのは施設、特に中学校の
空調関係と、それからつり天井を撤去した工事と、それから義務教育費の国庫負担、幼
稚園奨励費の補助金、それから教育支援体制整備事業費の補助金等が対象となりました
が、特に問題なく済んだということを御報告申し上げます。

それから2点目ですが、2月の予定表をごらんいただきたいと思います。

2月の予定表の3日金曜日に東海地区公立小中学校事務研究大会可児大会というのが
ございますが、たまたま今年度、可児市の会場、a1aで東海地区のいわゆる事務職員
が一堂に会していろいろ研究発表とかをやるということで、ちょうどこの日、午前中は
講演会がございまして、カレーハウスCOCO壺番屋の創業者の秘書という方が講演を
やられると。社長ではありません、秘書が講演をされるということで、昼から4つの分
科会に分かれていろいろテーマを決めてやられるそうです。私も実は来賓ということで
呼ばれているというか、参加する予定でございますが、そういうものがあるということ
は非常に名誉なことかなというふうに思っております。

以上です。

○ **学校教育課長（梅村高志君）** 失礼いたします。

4点お願いをいたします。

1つ目は、まず新年早々に飛び込んできました中部中のロボコン日本一のニュース。これは可児市民みんなを勇気づける吉報ではなかったかなあと喜んでいきます。本当に市教委としましてもこの快挙には誇りを感じております。

それから2点目ですが、インフルエンザが全国的にも流行を今しておるということです。可児市におきましても、年末から学級閉鎖等の対応で広がりを目に抑える、そんな措置をしておるところでございます。

市内を見ますと、学校や学年によっても感染状況が随分違うようです。これからの時期は、特に中学校3年生で期末テスト、あるいは私立高校の入試がいよいよ始まるというところでもありますので、子供たちの健康面の指導に引き続き留意する、そんな必要を感じております。そんな中で、先日の蘇南中での合唱祭が成功裏に終わったということで、本当に安堵しておるところでございます。

3点目です。お話が既にありましたが、特別支援教育の作品展、それから美術展、これが多くの参加者を迎えて終わりました。私も一つ一つの作品から子供たちの息吹を感じました。あの子たちの秘めた可能性に驚くと同時に、指導した先生方が本当に子供のよさを見事に引き出してくださっておる、その足跡でもあるなあというふうに確信をした次第であります。本当に委員の皆さんには日ごろから力強い応援をいただいておりますことを感謝しております。

最後、4点目です。今、総務課長さんからもお話がありましたが、国の会計検査について、学校教育課も対応をいたしました。検査項目は義務教育国庫負担金及び補助金についてということで、いわゆる国加配で措置された先生方が現場で適正に運用がなされているかということを中心に細かく確認を受けました。市教委の立場としては、県から配当を受けて、それぞれの学校課題の改善とか学校の特色づくりにきちんと活用しているというその現状を、もう一つは教育効果ですね、これを具体的かつ丁寧に説明したところです。今後、県や市に対して検査結果が伝えられることとなりますけれども、それを甘受しながら、国費、県費の正しい活用のあり方について、引き続き学校現場に対して指導助言をしていく所存でございます。

学校教育課からは以上でございます。

○ **文化財課長（川合 俊君）** 文化財課と郷土歴史館分の2月の予定と報告をさせていただきます。

それでは、2月の予定表をごらんください。

可児郷土歴史館では、2月2日に御嵩小3年生、2月15日に今渡北小3年生の出前講座を行います。2月3日には、広陵中1年生による郷土歴史館と荒川豊蔵資料館の見学があります。

陶芸苑のほうでは、2月1日に陶びな講座と陶かぶと講座の2回目が行われます。また、2月7日には第6期の美濃焼講座が始まります。

続きまして、報告になります。

美濃桃山陶の聖地の整備事業として平成27年度から2カ年にかけて行っておりました旧荒川豊蔵邸及びその周辺の整備が今年度末で終え、来年度のゴールデンウィークのこ

ろに一般公開することを予定しております。今後、教育総務課とも日程調整させていただきまして、教育委員の皆様にも見ていただければと思っております。以上となります。

○ **学校給食センター所長（山口好成君）** 失礼します。

給食センターからはお礼と連絡をさせていただきたいと思えます。

1月27日に開催いたしましたふれあい給食には、大変お忙しい中、出席いただきましてありがとうございます。子供たちからは、いろんなお話を聞くことができ楽しく給食を食べることができましたと先生のほうから感想をいただいております。来年度も訪問校をかえまして、引き続き計画していきたいというふうに考えておりますので、よろしく願いいたします。ありがとうございました。

続きまして2月の予定といたしまして、2月13日月曜日午前10時から第2回学校給食センター運営委員会を開催させていただくことになりました。生駒委員さんには大変お忙しい中、恐縮ではございますが、よろしく願いいたします。

また、本日、2月分の献立表をお手元の資料のほうとしてお配りをさせていただきましたので、またごらんいただきまして、2月の献立でまたお気づきのこと等がございましたら、お聞かせいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。以上でございます。

○ **教育長（笹橋義朗君）** 各課説明が終わりましたが、それぞれにおいて御質問、御意見ございますでしょうか。

○ **教育委員（小野口裕子君）** 教育総務課長さんのほうにお尋ねしたいんですが、先ほどつり天井の撤去ということで、地震に対しての防災のためですよね、それは。きょうもちょっと新聞に載っていたんですが、学校の耐震率といいますか、大分可児市のほうもやっておられると思うんですけど、そういう危ない天井とか、あとガラス窓とか、あと照明器具、そういうものは、耐震の対策はどのように可児市のほうはなっていますでしょうか。

○ **教育総務課長（細野雅央君）** まず建物のいわゆる外構というか外枠、側の部分ですね、これについては100% $I_s 0.6$ 以上をキープしております。理想は0.75以上というふうには言われていますけれども、一応建築基準法上でいうところの基準はクリアしてございます。

それから次に、いわゆる非構造部材、例えばこの机一つとっても、これは非構造部材です。非構造部材の建築基準法上の決めがあるのは、いわゆるつり天井式と言われるものだけです。例えば、体育館にはバスケットゴールとか、あるいはスピーカーとか、今はなくなりましたが、昔だったら肋木という体操の器具みたいなものが設置してありましたが、ああいったものもいわゆる非構造部材、職員室へ行けば、当然、机、椅子、キャビネット、こういった照明器具、これらについてはつり天井以外は基準はございません。つり天井の場合は撤去するか、落ちないように何らかの工夫をして強化するというどちらかの選択をすることになってはいますが、市内の体育館について、つり天井方式のものは東日本大震災の事例を受けて全部撤去しております。それと、今のバスケットゴールとかそういった非構造部材については、基準というものがありません。例えばバスケットゴールなんかは、いわゆるメーカーが安全かどうかを判断するというレベルのものでして、これは可児市に限らず全国的にどこでもそうですし、それからいわゆる

避難所となる学校の体育館に加えて、市内の公民館の体育館とかもあわせて、今後そういった非構造部材についてどうしていくかということ、学校だけでなく市全体で考えていくということで、次年度以降予算化するなりして調査をすとかというふうにする予定です。

したがって、現段階での外枠の構造部分とつり天井については既に完了しておるということですので、次はその非構造部材をどうするかというテーマになっているというのが現状でございます。

○ **教育委員（小野口裕子君）** ちょうどきょう新聞に大きく載っております、やっぱり国のほうもそういう非構造部材のほうの耐震を強化していくために予算も考えていくというようなことでしたので、そういう中で、可児市は天井のほうは既にそうやって対策をとられているし、ちょっと先を行っているなということでもうれしく思いました。あと残りの部分もまたぜひ早目の対策をやっていただけるように、よろしく願いいたします。

○ **教育委員（生駒隆昌君）** 学校教育課長さんに、SS採用試験というのはスクールサポーターの採用試験ということですか。

○ **学校教育課長（梅村高志君）** はい。

○ **教育委員（生駒隆昌君）** ベテランの方も見えますし、任期がいろいろあるようなことも聞いておりますが、今、スクールサポーターというものは可児市の中では非常に重要な部分ですので、よりいい人をより継続的に採用していただけるようによろしくお願いいたしますと思います。

○ **学校教育課長（梅村高志君）** 本当に全く委員さんと私の願いは同じです。

学校現場、教壇に立つ人の資質、これをおいてより重要なことはありません。頭数をふやせばいいとかいうことではなくて、どんな人に教壇に立っていただくか、あるいはT2として補助していただくか、その人となりとか資質を十分見きわめて、子供たちにとって尊敬を受ける、そういう人材を輩出していきたいなあと、そういう願いを持って面接をしたいと思っております。以上です。

○ **教育委員（小野口裕子君）** 学校教育課長さんに、いいですか。

先ほどの特別支援学級の作品展のほうですけれども、やっぱり毎年私申し上げるんですが、より多くの方に足を運んでいただくということで、どういう工夫をしていったらいいかなということをも皆さんで検討していただいて、ことしは受付のところで担当者の方が2階でやっておりますのでどうぞというお声をかけられたということが今までなかったことすし、それも一つの工夫でよかったなと思うんですが、階段が2カ所ありますね、上がっていく。手前の階段のところには、ここからという表示があるんですが、奥のほうの階段には全くないんですね。それを私も会場にいらした先生に申し上げたんですが、あちら側にもちょっとそういう案内の掲示板なり何かやられるといいかなということも思いました。規制があれば別ですけど、そこでやっちゃいけないとかあれば無理でしょうけれども、あちら側から上がったほうが近いんですね、あの会場には、手前から行くと迷路みたいになって行かなきゃいけないですし、出口が、中学校の部も終えて出ますと、もう階段のその登り口は通り過ぎていまして、そのまま帰って行ってしまうという方もいらっしゃるかなと思うんです。なので、一人でも

多くの方に足を運んでいただくために、ちょっとそこら辺も一つの方法かなと思ひまして。

- **学校教育課長（梅村高志君）** 貴重な御提案、ありがとうございます。

本当に2階のあの部屋に足を運んでいただかない方についてはもったいないなあ、素直にそんな思いをしています。今のお話も含めて、一人でもたくさん来ていただけるような工夫を引き続き検討させていただきますので、また何かお気づきがございましたらぜひお寄せください。ありがとうございます。

- **教育長（笹橋義朗君）** 余分なことですけど、a 1 aのところでは、あその階段のところには看板は置かないでいただきたいというのがルールで、あとは人力で、今言っていたように案内していただくとか、声をかけていただくとか、そういう努力をお願いしたいなあと思っています。

- **教育委員（丹羽千明君）** 美術展につきましてですが、ふれあい給食のときに、この中で美術展に出品する人ありますかというようなことを聞いたら、6名ぐらい手を挙げてくれたんですけども、その人は興味があつて、また親とか家族が見に行かれるんだろうなと思ひましたけれども、自分の作品が出品されていない方の親にもぜひ見に来てくださいというような感じで、働きかけをもうちょっとするといいかなど。ほかの方はほとんど興味なさそうでしたので、そういうところも感じましたので、よろしくお願ひをします。以上です。

- **教育委員（生駒隆昌君）** 文化財課長をお願いします。

先日、荒川豊蔵の記念館のところ、昨年ちょっと見させていただいたときに、すごい立派なものできておつて、先ほどもちょっとお話がありましたけれども、広報に載っておりましたけど、お茶会が開かれるとかいろいろありましたので、ぜひとも教育委員も別日程でも結構ですので、御招待していただいて、見させていただけるとありがたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

- **教育長（笹橋義朗君）** これはまたちょっと力を入れて、なるべくたくさんの人に來てもらえるように、市を挙げて観光のほうとも交流しながらやりますので、ぜひ。

- **教育委員（丹羽千明君）** 済みません、関連します。

荒川豊蔵資料館の開館日が決まっていますよね、金、土、日ですかね。来年度以降の荒川豊蔵資料館の開館日はどうなりますか。

- **文化財課長（川合 俊君）** 今度の2月の教育委員会で規則改正を予定しており、基本的には週6日開館というふうに変更させていただきたいと思っております。

- **教育委員（丹羽千明君）** わかりました、ありがとうございます。

- **教育長（笹橋義朗君）** ほかよろしいでしょうか。

〔挙手する者なし〕

それでは、ないようですので、次に移らせていただきます。

委員からの提案協議事項

- **教育長（笹橋義朗君）** 委員からの提案協議事項等ございますでしょうか。

〔挙手する者なし〕

それでは、今回ないようですが、またそれぞれ教育政策会議等もございますので、そ

ちらのほうでまた御意見があれば伺いたいと思います。

その他

- **教育長（籠橋義朗君）** ではその他、次回の日程等について、教育総務課長。
- **教育総務課長（細野雅央君）** 2月につきましては、2月20日の月曜日午前9時からということで、場所は同じくこの4階の第3会議室でお願いしたいと思います。

なお、この2月の教育委員会会議におきましては、通常の議案に加えまして平成29年度のいわゆる新年度予算の教育費に係る部分の説明であるとか、それから学校運営支援室が昨年できましたが、今年度の報告がございます。それから、子育て拠点施設の現時点での定時報告といったものもございます。

あわせて、教育委員会終了後に教育政策会議を行う予定でございます。議題といたしましては、いわゆる学校規模適正化計画が平成25年に策定をされましたが、その後いろいろと各学校でそのときの状況から多少変わっている部分もございます。先日もお話ししましたように、今渡北小学校ではプレハブ教室を来年度設置して平成30年度から運用するというような、そういう非常に児童・生徒がふえているところもございまして、当面、平成29年度以降のいわゆる児童・生徒の予測等、それに伴って対応しなければならない学校に対する対応についての予定を説明させていただいて、いろいろと皆様方から御意見をいただきたいというふうに考えておりますので、ちょっと2月は盛りだくさんの内容になりますので、ひょっとすると午後まで延びる可能性なきにしもあらずですので、よろしくお願ひしたいと思います。

それから3月ですが、まず3月7日火曜日午後2時からということで、例年あります教職員の人事異動についての報告というか承認というか、いわゆる臨時の教育委員会をこの日にちでやりたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

それから、3月の定例会ですが、3月27日月曜日9時からということで予定をさせていただきたいと思いますが、皆さん御都合のほうはどうでしょうか。

〔「大丈夫です」の声あり〕

よろしいでしょうか。

じゃあ、3月は27日月曜日9時ということでお願ひしたいと思います。以上です。

- **教育長（籠橋義朗君）** ただいま3月までの日程について決定しましたけれども、3月7日については、場所は教育長室でやりたいと思いますので、また案内があると思います。よろしくお願ひします。

では、休憩に入ります。

休憩 午前9時57分

再開 午前10時08分

- **教育長（籠橋義朗君）** では、会議を再開します。

（以下非公開）

（以上非公開）

閉会の宣告

- 教育長（籠橋義朗君）では、とりあえず問題行動については終わらして、きょうの教育委員会会議についてはこれにて閉会をしたいと思いますので、どうもありがとうございました。

閉会 午前10時34分